

冬がはじまるよ！

金木犀（きんもくせい）の甘い香りに続き、銀杏の鼻をさす匂いに秋の深まりを感じます。冷えてきた朝方では、紅葉の絨毯（じゅうたん）の下で冬が出番を待っているかのようです。



先週金曜日に定時制の芸術鑑賞教室に参加しました。西新井の映画館を会場に、自分たちで見たい映画を選び鑑賞。残念ながら遅れて到着したため一緒に見ることはできませんでしたが、鑑賞を終え出てくる生徒を迎えていると、「凄く面白かった」「感動した」という感想に続き、「あのキャラクターは」「あそこのシーンは」等、一緒に見ていた先生方とコミュニケーション。やはり、**時と場を共有し、目線を合わせられる先生方**は素晴らしいです。先生方は、**全ての活動に「期待」**しかないのだと改めて感じました。ちなみに、私は日曜日「すすめの戸締り」を見てきました。あー誰かこの感動を共有したい・・・。いいなあ、皆には先生がいて。

さて、11月も残すところ約1週間となりました。ということは、2学期の期末考査が始まるということです。**年間5回の考査の4回目**です。この1週間の授業では、**先生方の期待が多く発信**されます。「これだけは覚えておいてくれよ」「ここはしっかり確認しておいてくれよ」などなど・・・。しっかりと期待を受け止め準備をしてくださいね。そして、**分からないときはそのままにせず、「先生分かりません」「先生教えてください」と勇気を出して発信**してください。それも一つの「期待」ですから。

ぶらり、あらこう散歩

【全日】2年生対象のインターンシップの事前指導として、ウチダ人材開発センタの協力を得て、「ビジネススキルトレーニング（自己紹介編）」を行いました。講義では、「上手な自己紹介」をテーマに、**①相手の目を見る②ふらふら動かない③笑顔④です、ます、ました、で話す**。この大切さを指導していただきました。加えて、行くからには、必ず「**マインドとスキル**」の**目標**をもつよう指導していただき、生徒たちはインターンシップに向けて大きな自信を受け取った様子でした。



【定時】国語の授業で「正義」を指導する永井扇二郎先生。昔話を題材に、「情報は時代によって内容が変えられている」「だから**情報は直接、原点を確認**することが大切」と指導。桃太郎はなぜ「桃」なのか？熱のこもった質問に生徒たちはグイグイ引き込まれ！「桃太郎はへその緒はないのでは」「そんなにでかい桃はない」などの自由な発想が沢山出てくる。先生は、その**一つ一つを丁寧に拾い上げ回答**。途中で迷子になると「あれ？何について話をしたんだっけ」と愛嬌のある反応でほっとさせ、次の核心に向かう。**深い生徒理解と国語の専門性に支えられた授業**は楽しい。夜間定時制の生徒たちに向けられた「**期待**」は心地よく感じます。

